

おの でら 健平成30年9月12日。本会議にて質問しました。その概要についてお知らせします。お読みいただければ幸いです。

#### 【質問】中小企業対策について

#### 【回答】

経営者の高齢化が進む中、仙台市におきましても事業承継は企業が持つ技術の継承や雇用を維持する観点からも大きな課題と認識しております。



承継にあたりましては、どのような形の承継がその企業にとって望ましいのかというなかなか難しい課題もありますが、後継者の育成や選定、経営権や財産の承継、従業員の対応など、相当な時間を要しますことから、早い時期から経営者の方が取り組む必要があると認識して、産業振興事業団において経営者の皆様への啓発、次世代経営者の育成を行うセミナーを開催いたしております。

今年4月には仙台市、産業振興事業団、仙台商工会議所の三者で事業承継支援に関する協定を締結し、啓発や相談体制の拡充をしているところです。

今後、地域企業における身近な支援機関である産業振興事業団や商工会議所において、業界ごとの出張セミナーや相談会を開催するとともに、企業訪問の際に事業承継についても併せてお伺いするなど、きめ細かな支援を講じ、仙台市としましても、引き続き、事業承継の普及活動により一層取り組んでまいります。

#### 【再質問】

合併30年の総括について

合併に関する検証について

泉地区合併の成果について

町内会について

町内会の存在意義について

町内会の課題解決に向けた取り組みについて

役割の検討について

#### 【回答】

合併30年を経過しての、関連しての再質問にお答えを致します。

当時を振り返りますと、泉区も含めて1市2町の合併という、大きな仙台地区での大きな決断の結果として仙台市が政令指定都市に移行し、今日11番目の指定都市で、全国の中でも中枢都市としての役割を發揮できていると、思っております、これのまずもってのスタートというのは、当時の合併によるものが大きかったと、このように理解しております。

30年を経過した今日にありましても、当時の泉市民それぞれの、宮城町民、秋保町民の皆さん方の大きいご決断に対しては今もって、心から敬意を表しております。

その中で、泉地区について申し上げますと、まさにあの頃昭和46年に市制が施行されて、ある意味で非常に人口、ベットタウンという意味あいがあるにしましても、本当に新しいまちづくりを目指すということでの、ちょうど成長の過程の中での、市民の皆さんが新しいまちづくりをしましようという、こういう時期にまさに合併という一つの

判断を頂いた訳でありまして、これはやはり仙台を含む仙台地区全体の仙台圏のまちづくりに対する大きい決断だったと思っておりますのでございます。

その後、仙台市としましては、泉区をやはり仙台の北の拠点という明確な位置づけもさせて頂く中で、今日に様々な集積が行われ、名実ともに拠点性を發揮されていると思っております。

泉区役所に行きまして、旧泉市役所の写真が掲示をされておりましたけども、その時の市役所の周辺の形と今を見比べると誠に違うということで、改めて深い感慨を覚えるところです。

来年、区制施行30年仙台市としてこの30年というのは、スタート時の区役所の位置づけ役割からみますと、30年というのはあり方を改めて考えるべき時期にきているという認識も持っており、地域重視を最大限考えなければいけないと思っております、そういう中で、総合計画も策定するということになりますので、この間の歴史的な部分も含め、きちんと総括をしていく中で、次の総合計画の中にぜひ反映していくよう最大限努力してまいります。

地域重視と言いますと、町内会の位置づけの課題がございますが、当然そういう方向で行くとすれば、伴走支援についても、十分意を用いながら区政推進にあたります。

ふるさと担当課長につきましては、底力プロジェクトの担当ということで、担当課長がそれぞれの事業について、各地域に入って様々なお話を頂く中で取り組んでおりますので、この意味合いを更に充実させていく方向で考えております。

#### 合併30年の総括について

泉総合運動場の屋外プールの修繕・再開について

#### 【回答】

泉総合運動場の屋外プールについて再度のご質問にお答えいたします。

本プールは、大変地域の方々にも愛されている施設であるという風に深く認識しているところでございますので、修繕にあたりましては、かなり大規模な修繕となるということがありますことから、再開を基本としつつも、その形態などについて、鋭意検討を進めているところです。

#### 仙台市議会議員 おの でら 健 プロフィール

昭和47年3月29日 仙台市に生まれる。AB型。

#### ■学歴

泉市立加茂小学校(5期生)卒業

泉市立加茂中学校(6期生)卒業

仙台高等学校(42期生)卒業

大阪芸術大学芸術学部(学士)卒業

宮城大学大学院事業構想学研究所(修士)修了

東北大学大学院工学研究科博士後期課程退学

#### ■職歴

株式会社藤崎に入社し社会人生活をスタート。

会社役員、NPO法人理事を経て

仙台市議会議員(平成19年初当選、平成23年・平成27年再選)。

議会においては現在、健康福祉委員会委員長、

子育て環境調査特別委員会委員長、また、

仙台市統合計画審議会委員、仙台市福祉整備委員等を務める。

#### ■家族

父・母・妹(加茂地区在住)

妻・長女・長男(泉パークタウン在住)

愛する仙台のため日々頑張ります。これからもよろしくお願ひします。



おむすびシートとともにこれからもみなさんの想いと市政をしっかりとつなぎます

# おむすびシート

～ 市民のみなさまとおのぞら健をむすぶおむすびシート～  
声を聴く 地域を歩く

市民のみなさまの声を!! つなぎます

## おのぞら健宣言

- 宣言 子どもを産み  
育てやすい仙台に
- 宣言 安心して  
老後を迎えられる仙台に
- 宣言 働くひとが  
誇りをもてる仙台に

お気軽にFAXください



FAX 022-702-3967

### ●おこまりのこと(具体的に書いていただけますか)

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----

### ●市議会について伺います ※いずれかに○をつけてください

- |   |        |  |        |
|---|--------|--|--------|
| 1. 市議会に関心がありますか                                   | YES NO | 8. 市議会だよりを読んでいますか  | YES NO |
| 2. 現在の市議会をどの様に評価しますか<br>評価する 評価しない わからない          |        | 9. 市議会だより以外で議会に関する<br>情報収集をしていますか  | YES NO |
| 3. 市議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか                         | YES NO | 10. 市議会ではどのような改革が必要だと思いますか<br>・議会の審査機能の向上 ・議員定数の削減<br>・報酬・政務活動費の見直し ・市民が傍聴しやすい議会<br>・市民の声が支映できる懇親会や意向調査を行う<br>・市議会ホームページの充実など ・情報発信力の強化<br>・新聞広告や議員だよりの発行回数をふやす ・その他 |        |
| 4. あなたの意見や市民の声が市議会に<br>反映されていると思いますか              | YES NO | 11. 市議会に何を期待しますか。自由にお書きください  |        |
| 5. 市政等について意見や要望がある場合に<br>請願や陳情を市議会に提出できることをしていますか | YES NO | [  | ]      |
| 6. 市議会の会議を傍聴したことがありますか                            | YES NO |  |        |
| 7. 市議会を夜間や休日に開催すれば傍聴しますか                          | YES NO |  |        |

お名前

TEL  
FAX  
MAIL

ご住所

## 市民ファースト仙台 加茂事務所

至  
長  
命  
ヶ  
丘  
マツモトキヨシ様 ●  
七十七銀行様 ●  
北環状線  
清月記様 ●

●ラーメン店  
●パン店

至  
八  
乙  
女

オフィス加茂 [2F]

### 【事務所連絡先】

〒981-3122  
仙台市泉区加茂1-47-2-2F  
FAX 022-702-3967  
E-mail: onoken0329@yahoo.co.jp

